ABO 血液型亜型検査	911100
	担当部署
ABO 亜型検査	輸血

検査オーダー

患者同意に関する要求事項		該当なし
オーダリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*10.輸血→
	2	
	3	
	4	
	5	
検査に影響する臨床情報		・糖転移酵素活性検査について カルシウムは、A-トランスフェラーゼ活性の測定に影響を与える（反応が弱くなる）
検査受付時間		8：15～16：00

検体採取・搬送・保存

患者の事前準備事項	該当なし
検体採取の特別なタイミング	該当なし

検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	EDTA 血	輸血関連検査	ＥＤＴＡ－２Ｎａ（顆粒）	5.5	mL
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

検体搬送条件	室温
検体受入不可基準	1）採血容器違いの検体 2）バーコードラベルの貼られていない検体 3）採血後、長時間上記の範囲以外の温度で保存された検体
保管検体の保存期間	7～10 日

検査結果・報告

検査室の所在地	病院棟 3 階　輸血部					
測定時間	2 日					
生物学的基準範囲	該当なし					
臨床判断値	該当なし					
基準値					単位	
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
パニック値	高値					
	低値	該当なし				
生理的変動要因	該当なし					
臨床的意義	ABO 血液型検査における判定は Landsteiner の法則に則り、オモテ検査とウラ検査の結果が一致した場合のみ確定される。その際、何らかの原因で反応が減弱または消失し、オモテ・ウラ不一致など異常反応が見られた場合には再検査を行い、または以下の検査を行って、問題を解決して血液型を確定する。 ① 抗 H レクチン ② 抗 A1 レクチン ③ 抗 A&B ④ 糖転移酵素 ⑤ 抗 A,抗 B を用いた吸着解離試験					